

第1回秋田市マイタウン・バス東部線運行協議会議事録

開催の日時 平成23年5月10日(火) 午後6時30分から午後8時まで

開催の場所 上北手地域センター

委員の定数 12名

出席委員 10名

議 事 (1) マイタウン・バス東部線の利用実績について
(2) マイタウン・バス東部線の運行内容等に見直しについて

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 開会の言葉 |
| | 委員紹介 |
| | 会長の選出 |
| | 熊谷金悦委員に会長が推薦され他委員の賛成を得る。進行について事務局と打合せをする。 |
| 会長 | 挨拶 |
| | 会長職務代理者に浅利委員を指名する。 |
| 会長 | 次第の5、議事に入る。 |
| | 「(1)マイタウン・バス東部線の利用実績について」を説明願う。 |
| 事務局 | 利用者数、赤字額等は資料のとおりであり、赤字額については秋田市が負担している。東部線全体における1kmあたりの運行経費は、一般的な路線バスより安価となっている。 |
| 委員 | 利用者数は計画していたものと比べてどうなのか。 |
| 事務局 | 見込より若干少ないが、想定の範囲内である。 また福祉乗車証の割引を使って利用する方が多かったため、利用者数の割りに収入が少ない。 |
| 会長 | 「(2)マイタウン・バス東部線運行内容等の見直しについて」を説明願う。 |
| 事務局 | 上北手コースで運行している百崎を中北手コースでの運行に変更する。また、大平台三丁目をより短い経路で運行し、時間短縮と料金低減を図る。中北手コースを日赤病院までの運行にし、乗継ぎによって秋田駅西口、御所野方面等に移動できるようにする。7月1日からこの内容で運行をする予定であり、バス車内にチラシを掲載し、広報あきたでも周知させていただく予定である。時刻表のとおり、現在の物と比べ若干の修正をして、乗継ぎしやすくした。割引乗車券等については変更ない。高齢者免許返納者向けの乗り放題定期券はマイタウン・バスでの利用はできないのでご注意ください。 10月から70歳以上の方に対して1乗車100円でバスに乗れる制度を実施する予定である。 |
| 委員 | 牛島方面に行くとすれば朝、乗継ぎに適した便が現在ないが、改善できないか。 |
| 事務局 | 今、提示させてもらっている改正案であれば乗継ぎしやくすなっているのでは是非ご利用いただきたい。 |
| 委員 | 利用者の少ない便はあるのか。 |
| 事務局 | 昼の便は利用者が少ない。利用者0名という便は月に1便程度ある。 |

委員 運行に負担金が生じているが、代替交通導入前に比べてどうなのか。

事務局 以前の路線バスは秋田市中心部までを1つの路線として運行しており、短い区間で運行しているマイタウン・バスと一概に比較するのは難しいが、経費は確実に抑えられている。

委員 牛島方面に行く時の接続が悪い。日赤病院からは開業医のほうに行ってくれと言われるが、行こうとしても行く手段がない。県道横山金足線沿いの病院に行かなければならない。

事務局 今、提示させてもらっている改正案であればご要望が叶えられる。

委員 了解した。

会長 事務局からの案を了承し、議事を終了する。

事務局 今後の可能性の1つとして、予約式（デマンド方式）で運行することも選択肢の1つにある。帰って来る時、路線バスが遅れて到着した場合に乗り継げなくなるということが少なくなるという利点もある。今後、機会があればご検討いただきたい。
以上で閉会する。

以上